

Information_2

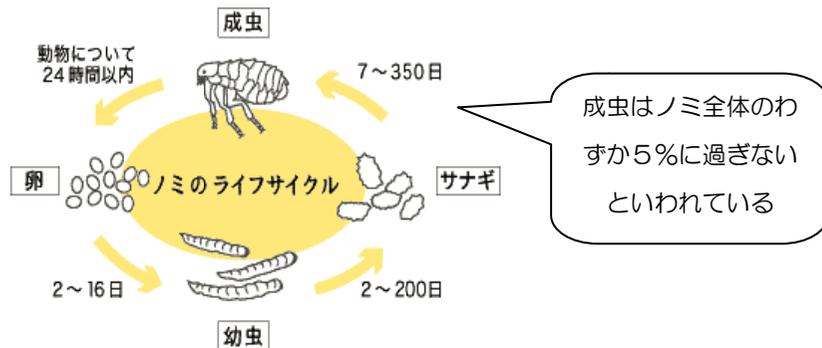


ノミ予防のおはなし

ノミの予防について、「冬は寒いからいらないでしょ？」とよく尋ねられます。そこで今回は“油断大敵！冬のノミ予防”のおはなしです。

ノミのライフサイクル

ノミには卵→幼虫→サナギ→成虫という、4段階のライフサイクルがあります。動物を刺すのは成虫だけですが、成虫はその環境にいるノミ全体のわずか5%にすぎません。ほとんどが卵やサナギ、幼虫として生きています。



しかもサナギは今のような低温・低湿度の時期でも1年近く生き延び、翌年の夏になって大発生・・・！ということもあります。

また住宅環境の快適化によって、ほぼ一年中生息することができるようになりました。



だから、

冬でも予防をおすすめ
します！



ノミの予防/駆除薬

市販の薬や病院で処方される薬、非常に多くのノミ駆除薬が存在します。選び方のポイントの一つは“卵・幼虫・サナギ・成虫のどれに効くか”です。例えば成虫にしか効かない駆除薬の場合、成ノミは一時的にいなくなっても環境中のサナギが孵化して、また駆除して、のイタチごっこになってしまいます。



ノミを完全に駆除するためには

生活環境から完全にノミを駆除するためには、駆除薬の適切な使用と共に、念入りな掃除がとても重要です。

ノミの餌となる、動物の毛やフケ、皮膚片などを除去しましょう。

《掃除のポイント》

部屋の四隅、家具の隙間、カーペットやじゅうたん、ソファやベッドの上、布団やクッション、動物の寝床周辺、床下のホコリなど

※掃除機の中のゴミ処理も忘れずに！



スタッフより

ノミは刺されると痒いだけでなく、ノミアレルギー性皮膚炎や猫引っかき病、糸虫などの寄生虫の原因にもなります。

ポイントをしっかりおさえて、動物と人が快適に過ごせる環境を保ちましょう。